

単
元
名

～音楽の旅～

日本の民ようと世界の音楽をたずねて

教科書出版社名 (教育出版)

○ 小学校 (5) 年 教科等 (音楽)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現を考える。
- ・我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、多様な音楽やその表現に親しむ。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・日本の子守歌や民謡、諸外国の伝統音楽について、図書資料やインターネットを活用して調べる。
- ・調べたことを観点ごとにまとめ、一覧にする。
- ・調べてわかったことを友だちと伝え合い、音楽活動に活かす。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…図書資料やインターネットから、日本や諸外国の伝統音楽についての情報を集める。
- 整理・分析…集めた情報を観点ごとにワークシートにまとめる。
- まとめ・表現・発信…わかったことを友だちと伝え合い、音楽活動に活かす。

○ 学習の展開 (全6時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次 (3時間)	○日本の民ようについて <ul style="list-style-type: none">・日本の民謡や子守歌を鑑賞したり、図書資料を活用したりして、節回しや旋律の特徴や発生について理解する。(☆)・図書資料やインターネットを活用し、日本各地の民謡について調べる。(☆)・調べてわかったことを友だちと伝え合い、音楽活動に活かす。
第2次 (3時間)	○いろいろな国の伝統音楽について <ul style="list-style-type: none">・世界各地の伝統的な音楽について鑑賞したり、図書資料を活用したりして、歌声や楽器の特徴と、それぞれの面白さについて考える。(☆)・図書資料やインターネットを活用し、諸外国の伝統音楽について調べる。(☆) 【本時】・調べてわかったことを友だちと伝え合い、音楽活動に活かす。

